



▲優勝したソフトボール男子(上)と弓道(下)の選手の皆さん



天草市は2年連続で総合3位!

熊本県民体育祭山鹿大会

9月20・21日、「第69回熊本県民体育祭山鹿大会」が山鹿市で開催され、市チームは2年連続で総合3位に入りました。

大会には、20郡市から6,907人の選手が参加。市からは23種目・30競技に395人が出場し、ソフトボール男子と弓道が優勝、剣道・ハンドボール男子・軟式野球が2位に入るなど健闘しました。

生徒8人で最後の文化祭

天草高校天草西校文化祭

来年3月に閉校する天草町の天草高校天草西校(全生徒・3年生8人)で9月27日、最後の文化祭が開かれ、地元住民や保護者など約60人が来場しました。生徒8人による「クラスを一つに」と題した演劇の披露や、書道部が縦4m・横5mの紙に揮毫(筆を使って文字を書くこと)を実施。祭りの締めくくりには、生徒一人ひとりがこれまで支えてくれた保護者へ感謝の手紙を読み上げ、来場者から拍手が送られていました。



▲書道部員が揮毫した作品の前で記念の1枚



▲こうち走を楽しむ親子

大いに盛り上がった初めての運動会

御所浦北地区運動会

9月28日、御所浦町横浦島の旧御所浦北小学校グラウンドで「御所浦北地区運動会」が開催されました。同地区振興会が住民の親ぼくを深めようと初めて行ったもので、地元住民約500人が参加。地区対抗で徒競争やこうち走、ダンスなどの競技が実施され、大いに盛り上がっていました。参加者は、「運動会を見るのも参加するのも久しぶりで、とても楽しかった。次回もぜひ参加したい」と笑顔で話していました。

安心して暮らせるまちづくりに尽力

島子小学校が県から表彰

有明町の島子小学校(全児童55人)が9月21日、県の「認知症になっても安心して暮らせるまちづくり功労者」の団体の部で、小学校としては初めて表彰を受けました。

この賞は、県が個人・団体を毎年表彰しているもの。同校では平成23年度から、6年生が市の認知症サポーター養成講座を受講しているほか、地元の老人福祉施設の入所者との交流などを行っており、これらの取り組みが高く評価されたものです。6年生の山川彩希さんは、「素晴らしい表彰をいただくことができ、うれしいです」と話していました。



▲表彰を受けた島子小学校の皆さん(6年生児童と森佳寛校長[右端]、宗像義孝教諭[左端])



▲タイを釣り上げる参加者

大物の“タイ”を狙う

倉岳大えびす鯛釣り選手権大会

8月24日から9月28日にかけて、倉岳町の宮田漁港と棚底港を出港し、獅子島周辺でタイ釣りをを行う「倉岳大えびす鯛釣り選手権大会」が開催され、304人が参加しました。

天草宝島観光協会倉岳支部が毎年実施しているもので、マダイ・ココダイ・インダイを対象に釣り上げた魚の長さや重さを競うもの。今回は、長さ88cm、重さ8kgのマダイが釣り上げられるなど、参加者たちは釣り大会を楽しんでいました。

子どもたちの安心・安全に向けて

「河浦子ども見守り隊」を結成

天草市老人クラブ連合会河浦支部が下校時の小学校児童を見守ろうと10月10日、「河浦子ども見守り隊」を結成しました。児童たちが犯罪や事故に巻き込まれるのを防ごうと発足したもの。この日は発足式が市河浦支所で行われ、隊員や河浦小学校1・2年生など約150人が参加。式典後は、参加者たちが発足を記念して一町田商店街を行進しました。

今後は、毎週水曜日に隊員が町内の通学路に立ち、児童たちへ声かけなどを行います。



▲発足式の様子